
1 1994 JUN

特報!! Special Report

スーパーストリートファイターⅡ

ギラギラしたヤツラが帰ってくる!!

SUPER STREET FIGHTER Ⅱ The New Challengers

今年の夏は熱い!!

ついに移植決定!! 格闘ゲームもここまで来た!

カプコン	6月下旬発売	10,900円	40M	ACT

新キャラ一の巨体ホーク。大自然パワーで相手を粉砕しまくるのだ!

ゲーセンでは「X」が大旋風を巻き起こしているが、メガドラでも、「スーパーストリートファイターⅡ」の移植が、ついに、ついに決定した! 6月下旬に発売されることになったのだぁ!! 喜べ皆の衆ぅ! それも、スーファミ版とほぼ同時発売なのだ! やってくれるぜカプコン! メガドライバーの嬉しさここに極まれり!だ。さっそく届いたメガドラ版写真も超公開するぞ! おおっとまだまだ、とりあえず下の4キャラを見てから、あ・せ・ら・ず!

4人の新たな挑戦者!!

映画俳優のフェイロン。だが、彼の技は本物なのだ。攻撃のキレがいい。

イギリスの特殊部隊に所属しているキャミィ。やっぱカワイイぜ!

ファイティングミュージシャン、ディージェイ。白い歯とリズミカルな攻撃が彼の武器(!?)だぞ。

T.HAWK T.ホーク

CAMMY キャミィ

DEE JAY ディージェイ

FEI-LONG フェイロン

このページで使用している写真は、すべてアーケード版のものです。
右のページの画面写真はすべてメガドライブ版のものです。

『BEEP! メガドライブ』1994 年 6 月号掲載

無限の可能性を秘めたMD版、いざ!!

見よ！ これがMD版スパIIだ!!

というとことで、ここにある６枚の写真がメガドラ版の「スーパーストⅡ」の写真だ。見た目でわかるとおり、メガドラというハードの限界を超越したゲームとなっているのは確か。やや色数が少なく思えるが、それでも「こりゃすげぇや」としか言いようがない。とにかく、完全移植と言っていいデキだから、期待に胸を膨らませてもいいぞ。早くやりてぇ！ 出してくれぇ！



ケンの燃える大昇龍拳が炸裂した！ 燃える腕と燃えたキャラ、火の粉に注目！



新しいステージで、新生気功拳と神技デビルリバースの激突。オーロラは動いているのか!? 動いてるとこが見たいぞ！



これがメガドラ版「スーパーストⅡ」のホークだ！ なんかいい感じになってるぜベイビー！

問題は音声ですよ音声!!

前作「ダッシュプラス」での不満点の多くは、声だったね。確かに、ちょっとザラついていたけど「スーパーストⅡ」ではどうなるのだろう!? アーケードではスーパーになって、各キャラの声がハッキリと変わったから、心配している人もいるのでは？ いやいや、大丈夫。きっとすばらしい気合いのこもった声が聞けるはずだ！



「ファッチョウ！」とか、「アチャアチャアッチャァァ！」などの声がクリアかどうか。聞いてみてのお楽しみってワケだね。

モードはスーファミ版と同じ!?

メガドラ版「スーパーストⅡ」の主なモードや機能は以下のとおり。まずスピード調整が可能になっている。これはやはりあった方がいいよね。モードは、ＣＯＭ対戦モードと対人対戦モード、グループバトルモードにトーナメントモードなどがある。グループバトルは前作にもあったけど、トーナメントとは!? そう、ゲーセンであった、あの全16人対戦ができるのだ。これはちょっと見逃せないぞ。さらに、メガドラならではの謎の機能も搭載するかもしれない。

何と言っても容量は40メガ。スーファミ版は32メガだから､モードもスーファミ以上になるのではないかな。価格はちょっと高いけど、家で「スーパーストⅡ」ができるのを考えたら絶対に安いぞ。格闘コントロールパッド「カプコン・パッド・ソルジャーＭＤ」（1,980円）も同時発売になるし、今は待つしかない!!





モードがいっぱい メガドラならでは

あのトーナメントができるってのはうれしいね。勝ちの絵もある!? はたしてメガドラならではの機能は……。うーん、まさか……。

SUPER STREET FIGHTER II
The New Challengers

SUPER 綴じ込み付録 SPECIAL

●カプコン●6月25日発売●10,900円●40M●ACT●8人まで対戦可能



史上空前の40メガバトル伝説がいま!



先月の緊急発表の興奮がまだ冷めやらない今月。ついにメガドラ版「スーパーストII」が6月25日に発売される。しかも容量はメガドラ史上空前の大容量40メガだ! 今月の同日に発売されるスーパーファミコン版より8メガも多い今回のメガドラ版「スーパーストII」は、詳しい仕様がなかなか発表されなかったが、今月ついにそれらが判明した。

というわけで、今回の綴じ込み付録SPECIALは、メガドラ版「スーパーストII」の全貌に迫り、発売に備えるぞ。これさえあればバッチリだ。

どこがスーパー! ここがスーパー! 新要素も続々だ!

音と絵が一新された!

「スーパーストII」では新キャラが4人追加され、新たなステージも追加されているが、それだけではなく、従来のキャラクター達も、声やグラフィックも細かいところで変更されている。必殺技のグラフィックもさらに特徴が全面に押し出されてるぞ。



ケンの昇龍拳や春麗のかけ声などは特に違う感じだ。

各種ボーナスでゲーム性も一新!

「スーパーストII」は、ゲーム中に各種のボーナスが追加され、以前に比べさらにゲーム性が上がっているのも特徴だ。最初の攻撃が当たったほうにはファーストアタックボーナス、連続攻撃が成功すればコンボボーナスなどが加算されるぞ。



連続技でボーナスをかせげ。気絶回復時も、もらえるぞ。

5段階のスピード調節もついた!

アーケード版とは違い、メガドラ版にはゲームスピード調節機能もつけられている。"GAME START"表示中に十字キーの左右でノーマル+4段階の計5段階に調節できるのだ(ちなみにスーパーファミコン版は4段階)。ターボバトルが熱いぞ。



アーケード版にはターボはなかったからうれしいよね。

技も大幅に変わったぞ!

新キャラクターが登場しただけでなく、今回は旧キャラクター12人もそれぞれ修行を積んだかのように、新しい必殺技をひっさげて帰ってきたぞ。リュウのファイヤー波動拳をはじめ、技の少なかった四天王も、大幅に技が追加されたのだ。



旧キャラだけでなく、四天王もさらに強力に。

※画面はすべて開発中のものです

『BEEP! メガドライブ』1994年7月号掲載

メガドラならではのモードも登場！これが5つのモードだ！

メガドラ版「スーパーストII」は、家庭用機ならではの多彩なゲームモードが用意されている。おおまかなモードはスーパーファミコン版とほぼ同じだが、中にはメガドラ版だけのモードも追加されているので、要チェックだ。ちなみに難易度は8段階に変更することができるぞ。

MODE 1 スーパーバトル

MD ONLY

エキスパートも追加！

いわゆるコンピュータ戦だが、メガドラ版には16人全員と戦う〝エキスパート〟もついているのが特徴だ（アーケード版は戦うのがランダムで12人だけだった）。ちなみにこの場合ボーナス面はない。



ズラリと並んだ16人。ノーマルでは12人と戦っていくことになる（スーファミ版もノーマルのみ）。

MODE 2 バーサスバトル

おなじみ人対戦モード

おなじみ2人プレイでの対戦モードがこれだ。勝負ごとにキャラクターやステージを選択することもでき、対戦成績も細かく表示される。ステージの選択やハンディキャップの設定も当然でき、プレイヤーの代わりにコンピュータにプレイさせることも可能だ。

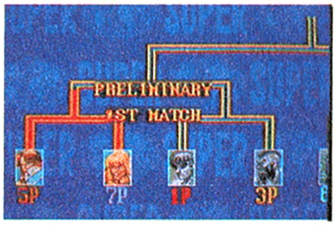


必殺技で勝ったとか細かいデータも表示される対戦専用モード。ハンディキャップもつけられるぞ。

MODE 3 トーナメントバトル

ウワサの8人勝ち抜き戦！

アーケード版で初めて導入された8人枠による勝ち抜き戦のモードも、ちゃんと移植されているぞ。ちなみにアーケード版では、対戦ごとに席替えが少々面倒だったが、メガドラ版はコントローラが2つあれば大丈夫だ。エントリーは0～8人まで可能で、エントリーされなかった枠はコンピュータが担当する。枠順はランダム、勝負は1本勝負で決められるぞ。



1キャラクターは3試合、全12試合行われる。引き分けの時はボーナス得点などで勝敗が決まるぞ。



最後まで戦うとちゃんと1～8位まで順位をつけてくれる。結果は？



優勝するとこのように派手な優勝画面が出てくる。3回連続して優勝すると真の優勝画面がまっているぞ。

MODE 4 グループバトル

MD ONLY

より進化したポイントマッチも！

前作「ダッシュプラス」で初登場したこのモードは、ポイントマッチが導入されて（メガドラのみ）、さらに進化したぞ。もちろん、好評だった勝ち抜き戦のイリミネーションも、ちゃんとあるよ。



勝者には残りタイム＋8ポイントが与えられる。得点的に逆転の可能性がなくなったら強制終了するぞ。

MODE 5 チャレンジバトル

MD ONLY

スコアチャレンジもついた！

初登場のモード、タイムチャレンジは好きなキャラと対戦し何秒で倒したかを千分の一秒まで記録。またメガドラだけのスコアチャレンジは何点稼げるかを競い、記録されるぞ。


体力ゲージの上にタイム表示がついている。電源を切ると記録は消える。

スーパーになってちょっと変わったところもあるのだ

なんと8色のキャラから選択可能

「スーパーストII」は8人のトーナメントバトルモードがついたせいもあって、なんと各キャラクターにはそれぞれ8色の色選択が可能だ。元祖「ストII」カラーも、もちろんあるが、どの色になるかは、キャラ選択時に押したボタンで決まるようになっている。ケンの色のボタン配置は右のようになっているが、これはボタン設定を変えても変わらない。自分の好みの色のボタンは覚えておこう。



より複雑なコマンド入力も登場

4人の新キャラクターが追加されたり、旧キャラにも新必殺技が多数追加された「スーパーストII」だが、中にはいままでのものとは違った種類の必殺技の出し方も登場している。ディージェイのマシンガンアッパー（下ため上＋パンチボタン連打）や、左のページにあるフェイロンの烈火拳など、より複雑なコマンドを習得する必要があるぞ。



これが噂のディージェイのマシンガンアッパーだ。従来のコマンドに慣れた人や初心者には、結構難しいかもしれない。技が出ている時にコマンドを再入力して繰り出すフェイロンの烈火拳（最大3発）も難しいぞ。



燃えよ飛龍！
フェイロン
《香港代表》

パワー不足はスピードで！

飛び道具を持っていないため、スピードで押す、いわゆる(旧)春麗タイプのファイターがフェイロンだ。必殺技は2つだけとやや少ないが、使用頻度の高い烈火拳は、連続技としても重宝するのでマスターしておきたい。トリッキーな動きで相手を翻弄してやろう。

必殺技

烈火拳



↓↘→＋パンチで一気に間合いを詰める打撃技。技が出ている時に再入力することで最大3発まで入るが、3発目は状況しだいで出すように。

熾炎脚



←↓↙＋キックで、真上に蹴り上げ、炎を纏う熾炎脚となる。出しやすいので、一見対空技となりえそうだが、無敵時間が短いので、相打ちも多い。



技を出すスピードは、どれも速いフェイロン。春麗のようにチクチク攻撃してやるのも手だ。



しゃがみガードが通用しない〝レバー入れ大キック〟。起き上がりの重ね技に効果的だぞ。



ちなみに映画では…

カンフー映画の大スターであるフェイロンは、映画の撮影をさぼって見に行くほど大のストリートファイト好き。ひょんなことからリュウと格闘場のリングで闘い、シャドルーの存在をリュウに教えるが……。

POINT

身のこなしは速いが、基本的に飛び道具をメインに使ってくる相手には一歩リードされる感じのあるフェイロン。しかしながら、1度入ったら3発分のダメージが確定の烈火拳が、なんといっても強い。相手の起き上がりに攻めるバリエーションとして、レバー＋強キックの特殊技「遠撃蹴」や、しゃがみ強パンチの重ね打ちも有効だ。間合いさえうまく保っていれば、これほど油断のできないキャラはいないだろう。熾炎脚はハデだが、使いどころが難しいかも。

若さがウリの女戦闘
キャミィ
《イギリス代表》

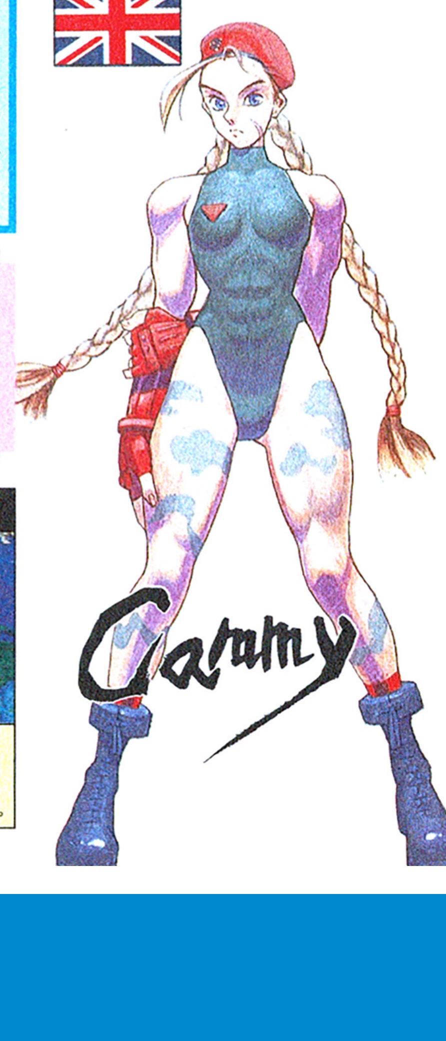


軽快なステップと大胆な技が特徴のキャミィ。さすがに英国諜報員だけはある？



ちなみに映画では…

英国情報部に所属していたが、ベガのサイコパワーに洗脳されてしまう。過去3年間の記憶を失ったうえ、要人暗殺のための殺人兵器となった彼女は春麗と対峙することに……。



軽快な技で敵を翻弄

新キャラのフェイロンとは別の感覚で地上戦を得意とするキャラがキャミィだ。とは言え、空中戦も、意表をついた空中投げなどが使えて、とても強い。スピードの速さと小さな当たり判定も強みだ。

POINT

メインとなる必殺技キャノンスパイクの長所は、ガードされても反撃されにくいという点であるが、調子に乗ると無敵時間がないところを攻められてしまうので注意がいる。またスパイラルアローは、遠めの間合いで奇襲に使うのがほとんどなので、連続技として使うのがいいだろう。弱パンチなどをキャンセルさせて強スパイラルを出せば、相手をピヨらせやすい3段攻撃にもなるぞ。対空技は、距離ごとに分けて使いたいが、中でも遠距離大キックが有効だ。

必殺技

アクセルスピンナックル



コマンドは←↙→＋パンチ。唯一無敵時間を持つ必殺技。飛び道具をすり抜けて攻撃できるのだが、足元部分が弱いため、熟知された相手にはあまり使わないほうが無難。

スパイラルアロー



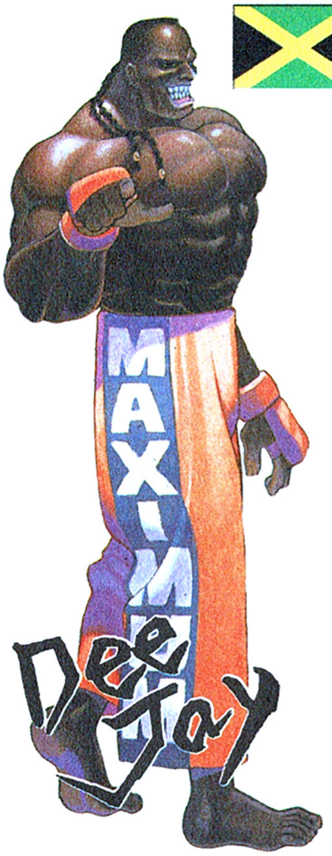
↓↘→＋キック。遠い間合いからでも相手を転ばすことができる必殺技。強を遠距離で当てればヒットにもなる。逆に中途半端な使い方ができない技でもある。

キャノンスパイク



→↓↘＋キック。何をおいても真っ先に覚えたい必殺技。ザンギエフを相手にした場合、強のキャノンスパイクは鬼のような強さを誇る。先読みして当たることもあるぞ。

各キャラの必殺技コマンドは、キャラが右向きの状態を基本に表記してあります。



陽気な南国常夏野郎
ディージェイ
《ジャマイカ代表》



ガイルのいや～な足などは、ディージェイのしゃがみ大パンチでつぶしてしまおう。



ちなみに映画では…

ロシキーライブハウスに出演中の人気ＤＪ。音楽を取り入れた彼独特のストリートファイターぶりは、一目置かれるものがある。映画での活躍は、やや少なめ？

意外とバランスのいいキャラ?

「ジャマイカンガイル」の異名を持つ玄人好みのキャラが、このディージェイだ。飛び道具のエアスラッシャー、対空技のマシンガンアッパーなどの両必殺技によるバリア戦法は脅威の一言につきるぞ。

POINT

ガイルと似た戦法を持つが、あながち「置物キャラ」と言えない側面も持つ。攻めディージェイのメインとなる技は、エアスラッシャー→スライディングとつなげるコンビネーションがいい。また、一度めくりが成功すると体力が残らない超強力な多段連続技も存在する。対空技にはスライディングが有効で、技のスキも少なく、エアスラッシャーまでつなげられるおいしい技だ。ロングレンジの立ち大キックや、中なのに転ばせられるしゃがみ中キックも使えるぞ。

必殺技

エアスラッシャー



←ため→＋パンチ。出した直後に硬直時間があるものの、弾が出るのが速いので、ガイルのように打ち消されることは少ない。スライディングと併用して使いたい。

ダブルローリングソバット



←ため→＋キック。この技で相手を転ばせてから攻め体勢になることが多い。連続技として立ち中パンチをキャンセルさせてヒットさせれば、相手は立ち上がれないぞ。

マシンガンアッパー



↓ため↑＋パンチ連打。連打が速いと最大４発まで入る。最後の一発の威力が高く、相手を転ばせられるうえ、最初の一発は無敵時間もある。有効に使えば非常に強力だ。

誇り高き神の戦士
T.ホーク
《メキシコ代表》

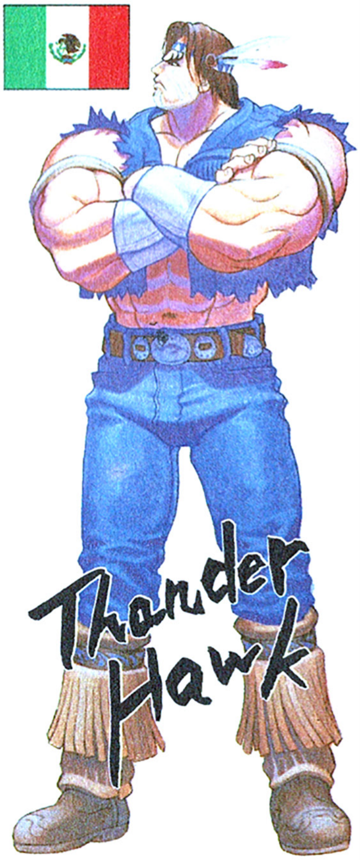


ホークの技で最長のリーチがある立ち大キック。遠い間合いでは有効に使えるぞ。



ちなみに映画では…

部族の聖地を奪ったシャドルーの打倒を悲願としている誇り高き勇者。リュウのライバルであるケンにストリートファイトを挑むが、あえなく惨敗してしまう……。



豪快な技はナンバーワン

その巨体と技の威力は、ザンギエフ以上のT．ホーク。動きが遅く、特殊な必殺技を持つため、一見使いづらそうに見えるが、破壊力は大きな魅力。スキの大きさをどうカバーするかがポイントだ。

POINT

キャラ別の相対性では下位の部類に入るT．ホークだが、そんな数々の欠点も、メキシカンタイフーンで吹き飛んでしまう。技自体が豪快なうえに、与えるダメージも半端なものではないこの技は、連続技の一貫として使えば相手にそうとうな恐怖となろう。間合いがザンギエフのスクリューよりも狭いということを除けば、これほど間合いを恐れさせるキャラもいないだろう。他の必殺技も、それぞれ対空技や、奇襲からのたたみかけへと、攻撃的に使えるぞ。

必殺技

トマホークバスター



→↓↘＋パンチ。無敵時間を持ち、引きつけて出すのが有効なタイプの必殺技。めくりボディ→しゃがみ小立ち小パンチ→トマホークの連続技は威力絶大。

メキシカンタイフーン



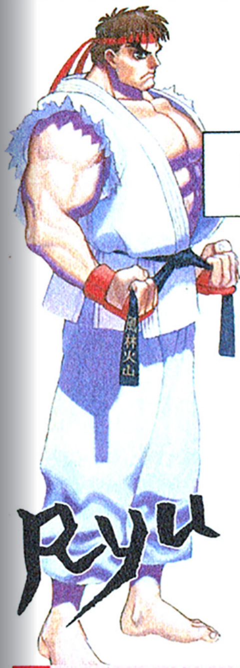
レバー１回転＋パンチ。相手の技をすかしてからや、起き上がりの連続技からなど、チャンスを最大限に利用してぜひ使いたい。使いどころは少ないが、この威力は魅力的だ。

コンドルダイブ



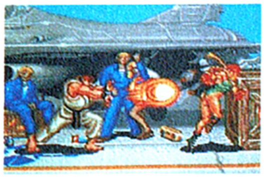
ジャンプ上昇中にパンチボタン３つ同時押し。飛び道具を避けての登りコンドルダイブは有効性◎。転ばせられる技だが、逆に読まれると、簡単に反撃されてしまうのは難点。

各キャラの必殺技コマンドは、キャラが右向きの状態を基本に表記してあります。



波動拳も燃える！
リュウ
《日本代表》





ヨガフレイムコマンドで出せるファイヤー波動拳。主人公らしいオールマイティーさが人気の秘訣だ。



大足払いキャンセル等で自分のペースを作って相手を追い込もう。トドメはもちろん昇龍拳だ。

POINT

その使い方ひとつで実力がわかる必殺技・波動拳がファイヤー波動拳となって新登場！ あいかわらずバランスのとれたこのキャラは、どの相手にも有効だ。

ちなみに映画では…

サガットとの死闘から数年後、ストリートファイトは世界中で激化していた。シャドルーの総帥ベガは、ストリートファイターのパワーに目をつけ、世界征服のための〝P計画〟実現の殺人兵器に利用していた。潜在格闘能力3620……。リュウは最強の格闘家として捜索が続けられていたが……。





昇龍拳で燃やせ
ケン
《アメリカ代表》





パワーアップされた炎の大昇竜拳。連続技にからめてコンボボーナスをはね上げよう。



竜巻旋風脚は、めくり気味に出すとガンガン当たって強力だ。波動→昇龍のコンビも使いこなせ。

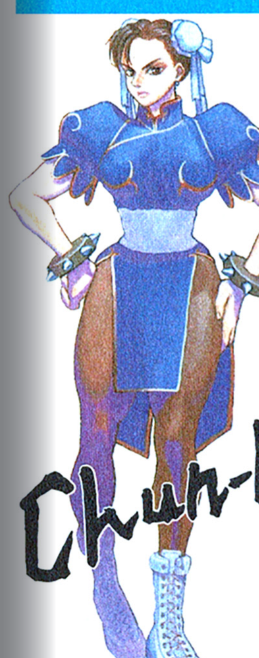
POINT

多段攻撃とスピーディーな動きが人気のケン。竜巻9段攻撃は健在だ！ リュウとは別の進化を遂げたケンの個性をフルに活用できるかが勝負の分かれ目だ。

ちなみに映画では…

アメリカで武者修行をしていたが、恋人との生活の中で、ケンは闘争心をなくしかけていた。一方、最強の格闘家リュウの行方がなかなか判明しないことに業を煮やしたベガは、リュウの親友であり、同門のライバルであったケンに目をつけ、殺人兵器として養成すべく捕獲指令を出すが……。



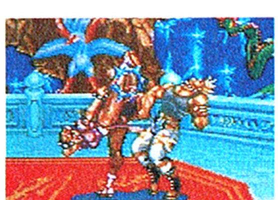


飛び道具も
春麗
《中国代表》





絵も変わった気功拳。相手の攻撃を封じつつチクチク攻めるのが春麗の持ち味だ。



スーパーで追加された新技の天昇脚。対空用に使うもよし、フィニッシュに使うもよし。

POINT

ダッシュターボからの技である気功拳は出し方も変わったが、ある意味では春麗の株を大きく変えたようだ。しゃがみ中キックなども、あいかわらず有効だぞ。

ちなみに映画では…

秘密警察インターポールは、シャドルー討伐のために女捜査官の春麗らを派遣していたが、彼女らの前に洗脳され、テロリストと化したキャミィが現れる……。







大きな変化はなし？
ガイル
《アメリカ代表》



ため技の感覚さえ把握すれば、初心者でも楽しめる。ソニックブームはスキがやや難点だ。



足部分の判定が強いサマーソルトキック。写真のような位置で出しても、相手に当たるぞ！

POINT

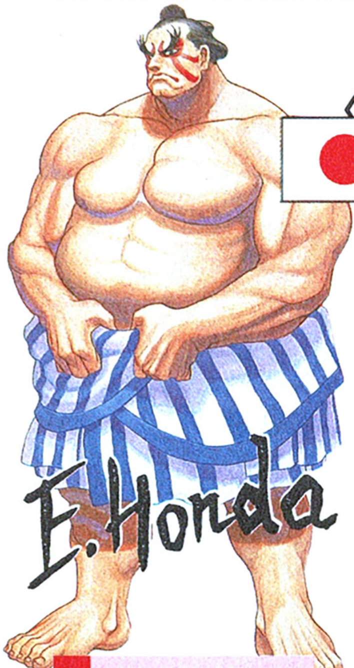
必殺技の性質から、どうしても地味な戦いを強いられてしまうガイル。新キャラのディージェイとの戦いが面白くなりそうだが、パワーダウンは否めないか。

ちなみに映画では…

今や世界の軍事バランスに影響を与えるほど巨大化したシャドルーを前に、アメリカ政府はガイル少佐率いる特殊部隊を編成、シャドルー壊滅作戦を発動する。

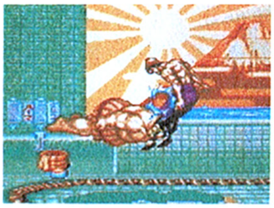


破壊力はあいかわらず
E.本田
《日本代表》





飛び込むならスーパー百貫落し、地上戦なら強の払い蹴りで攻めるのが基本だ。



無難に使える百裂張り手や、意外と返し技に重宝するスーパー頭突きをうまく使いこなそう。

POINT
飛び道具に弱いが、使用頻度の少なそうな技を自在に使いこなせれば、意外と強いキャラになるのが本田。ヘタに考えるよりは力技で押しまくったほうが強い？

ちなみに映画では…
リュウが次に訪れた地、インドでは本田とダルシムのストリートファイトが始められていた。



ダルシムの不思議な力で体力を奪われる本田。ピンチのその時……。

ヨガの秘技は限りなし
ダルシム
《インド代表》





ダルシムのヨガファイヤーと、ヨガテレポートは相手を圧倒するには十分な技だ。



伸びる手足で威嚇しつつ、ドリルキックやスライディングで敵に素早く近づこう。

POINT
「スーパー」になっても変更が少ないのはキャラのバランスがとれている証拠。技も意外と多彩だが、攻撃力が若干上がっているようなので、使い手には朗報だ。

ちなみに映画では…
スモウの強さを広めようとやってきた本田との闘いを、ヨガの秘法で優位に進めていたダルシム。だが、彼はリュウに強い闘争パワーを感じ、試合を放棄してしまう。



バックステップはイマイチ？
ブランカ
《ブラジル代表》





じつはバックステップローリングは連続技で3段になる。めくりで使っても効果的だ。



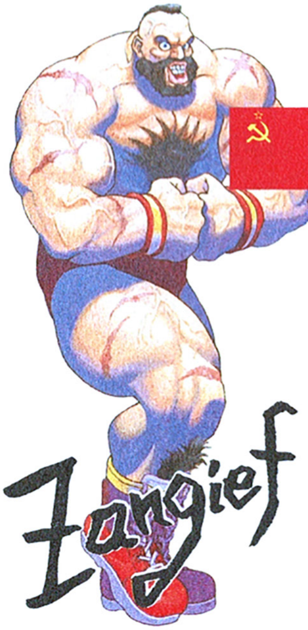
キャンセルがかけられるようになった頭突きは、めくりローリングと連係で3段になる。

POINT
あくまでローリングにかける意地ははたしてパワーアップにつながったのか？ 必殺技よりも通常技が強い部分もあるブランカは、まだまだ戦い方が未知数だ。

ちなみに映画では…
アマゾンの奥地で育ったブランカは、その過酷な環境を前に、己の肉体も大きく変化していた。獣を相手に身につけた数々の技は、もはや人間離れしていた……。



パワフルな技も追加
ザンギエフ
《ソ連代表》





新技のアトミックスープレックスとフライングパワーボムは威力、効果ともに抜群だ。



地味だけど、しゃがみキックや立ち中パンチで足元をすかすのも有効だ。その後、間合いに入ろう。

POINT
「スーパー」になって一番変更点の多いキャラがザンギエフだ。投げ技がさらに2種類増えた分、スクリューの威力が落ちているが、吸い込みの醍醐味は健在だ。

ちなみに映画では…
そのあまりの強さゆえに対戦相手の見つからない、ロシアレスリング界の「孤独の帝王」。



シャドルーの魔の手は、そんな彼らのもとにも迫っていた…。



ターンパンチは非無敵に
バイソン
《アメリカ代表》



新技バッファローヘッドバッドは、無敵対空技だ。通常攻撃の威力も強いから手ごわいぞ。



最強のリーチを誇る立ち強パンチからのダッシュストレートは恐いコンビネーションだ。

POINT

ようやく完全無敵な対空技を身につけたバイソン。ターンパンチの飛び道具回避はできなくなったが、連続技を含め、キャラクター自体が強くなっているぞ。

ちなみに映画では…

世界一のボクサーを目指していたが、その凶暴さからボクシング界を追放される。食うために、ストリートファイトをやっていたが、今ではベガの配下に。

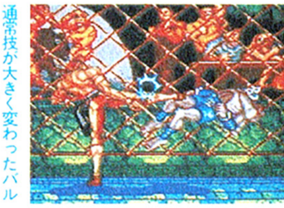




大幅に変わった貴公子
バルログ
《スペイン代表》



ゲームスピードが速いほど高速攻撃が有利になるバルログ。新技スカイハイクローも脅威。



通常技が大きく変わったバルログだが、立ち大キックは特に応用範囲が広く、使えるぞ。

POINT

他の旧キャラが必殺技を中心に変更されているのに対し、四天王は通常技の変更点が多いようだ。バルログも大幅な改革が見られ、強さもアップしてるぞ。

ちなみに映画では…

美に対して異常な執着心（しゅうちゃくしん）を持ち、強い者以外は存在価値すらないと思っているベガの有能な配下。狂える毒蛇の異名を持ち、多くの者達から恐れられている。





より強くなった格闘王
サガット
《タイ代表》



立ち強キックがキャンセルできるようになったため、脅威の連続技が生まれたサガット。



タイガーニーからアッパーカットへの奇襲コンビネーションも健在だ。

POINT

どのバージョンの「ストII」でも必ず最強キャラの座に近い位置にくるサガット。必殺技のスキも少なく、与えるダメージも大きい…。敵にまわすとツライぞ。

ちなみに映画では…

かつてはムエタイの伝説の格闘家としてその名を轟かせていたが、数年前リュウとの死闘で敗れる。その後ベガの部下となるが、今もリュウを追い求めている。





闇の帝王は健在
ベガ
《悪の組織シャドルー代表》



新技デビルリバースはかなり使いづらいようだが、通常技の連係だけでも押しまくれる。



ため時間も短くなったおかげで待ちベガから攻めベガへ転身！　ダブルニーも強いぞ。

POINT

「ダッシュターボ」で失われてしまった帝王の強さも、「スーパー」では復活したベガ。持ち味のキック系の技がさらに強力になり、通常技での攻めも有効に！

ちなみに映画では…

悪の巨大犯罪シンジケート≪シャドルー≫の総帥。悪による世界征服をもくろみ、“P計画”を進めている。人知を超えたベガのサイコパワーにリュウは勝てるのか！



メガドラ版「スーパーストII」スーパーチェック！

ついに発売が迫ったメガドラ版「スーパーストII」だけど、実際のところ、読者のみんなも気になる部分がたくさんあるはず。

というわけで、そんなチェックポイントをカプコンに直撃だ！ こいつを読んだら、さっそくソフトを買いに走ろうぜ。

Q スーファミ版との違いは？

A 得点によって競う〝ポイントマッチ〟と〝スコアチャレンジ〟。16人すべてと闘うCOM戦〝エキスパートモード（スーパーバトル）〟が追加されています。「ストIIダッシュプラス」以上のバトルを楽しんでください。



ご覧のようにスーパーバトルには、16人がズラリと並ぶ〝エキスパートモード〟もついた。これはアーケード版にもないぞ。

Q 移植度の高さはどれぐらい？

A メガドライブ版の「スーパーストII」は、アーケードの醍醐味を損なわぬよう、ゲーム性に直接かかわる部分を忠実に移植してあります。アーケード版、スーファミ版にも劣らぬデキになったと思います。



操作感覚を重視して移植してあるメガドラ版。もちろん、新キャラクターのステージも見事に再現してあるから安心せよ。

Q 気になる声の質は？

A 前作「ストIIダッシュプラス」には、いろいろなご意見をいただきましたが、今回はプレイヤーの方に声の荒さを感じさせないよう、HIT音などSEに重点をおいた迫力あるサウンド作りを目指しました。



前作「ダッシュプラス」は、声の再現度がイマイチだったけど、今回はだいぶクリアな質になった。〝波動拳！〟の声も迫力だ。

Q カットされた部分は？

A アーケード版をできるだけ忠実に移植しましたので、カットされた部分があってもわからないと思います（重箱のスミをつつくようなことはしないよーに！）。ちなみに、必殺技は全部入っていますよ。



細かいところは、言ったらキリがないだろうが、史上空前の40メガを使っているだけあって、移植度はかなり高いぞ。

メガドラ版スーパーストII カプコン一問一答

さらにカプコンに質問攻めだ。きわどいことも聞いちゃうぞ。

●スーファミ版より多い容量8メガ分は、具体的にどこに使われたのですか？

カプコン■もちろん新キャラ4人と、旧キャラ12人の新必殺技、そしてグラフィックのリニューアルや背景の描き直し、BGMなどに使いました。

●苦労した点は？

カプコン■上のところにも書いてありますが、アーケード版の醍醐味をいかに損なわないように忠実に移植するかに苦労しました。

●今後も「スパII」シリーズを出す予定はありますか？

カプコン■今のところ未定です。

●「ロックマン　メガワールド」以降の予定は？

カプコン■まだ何を出すか、具体的には決まっていませんが、今後もMDソフトをいろいろと出していきたいと思います。乞うご期待！

●裏技とかはありますか？

カプコン■これは読者の皆さんが、実際に「スパII」で遊んでみて、探してください。もし、見つかつたら「BEメガ裏技リーグ」にハガキを送るよーに（笑）。

●セガサターンへの興味と関心は？

カプコン■ビジネス的、技術的にもメリットがあると感じましたので、カプコンも参入しましたが、残念ながら今のところは、具体的なタイトルはまだコメントできない状況です。またいずれ、みなさんがビックリするような情報も出せると思います。

●最後にBEメガ読者へのメッセージを

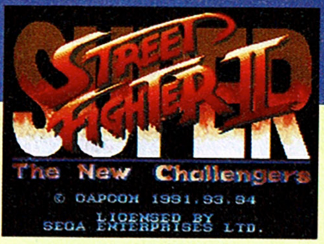
カプコン■MD版「スパII」は、アーケード版を極めた人はもちろん、「ストII」をこれから始めるビギナーでも、たっぷり楽しめるソフトです。しかも、これでもかと言わんばかりの付加価値もたくさん入っているので、一生遊べる（たぶん）お買い得商品です。みなさんもぜひ、この興奮を味わってください。

スーパーストリートファイターⅡ

この夏はイベント関係もストⅡ三昧(ざんまい)だぞ

完成度ゲージ 100%　8人まで対戦可能

- ●カプコン
- ●発売中
- ●10,900円
- ●ACT
- ●40M





祝！発売!! まだ買ってないキミにワンポイントチェックだ！

スーファミ版と同時発売されたメガドライブ版「スーパーストリートファイターII」。今号ではようやく届いたサンプルを基に早速、最新情報をお伝えしよう。

全体的な感想は、音さえ除けばアーケード版、スーファミ版と比べても見劣(みおと)りしないデキ!! 早く、オリジナルニューフェイス4人を使いこなして友達と差をつけたいね。

Check Point 1 グラフィックのデキはどう？

40メガを使っただけあって、グラフィック的には細かい部分までできているという感じだ。通常のバトルシーンなどでは、若干(じゃっかん)、省略されているグラフィックもあるけれど、気になるほどのものはない。家庭用のソフトとしては十分、及第点と言えそうだぞ。



バルログステージの金網が落ちてくるシーンもバッチリ入ってる。



オープニングデモは、スーファミ版よりコマ割が多くなっているぞ。

Check Point 2 声やBGMなどは？

スーファミ版ではカットされていたラウンド開始時の「ROUND ONE FIGHT！」などの声はバッチリ収録。ただし、キャラの声は「ダッシュプラス」とほぼ同じ程度のレベルだ。

新たなBGMに関しては、違和感があるかもしれないが、問題はない。従来のキャラ達はもとより、新キャラ4人の重厚なサウンドを堪能(たんのう)してくれ。

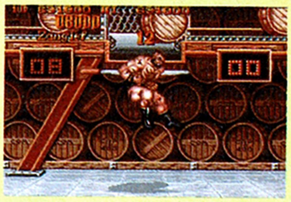


グラフィックがいいだけに、この声はちょっとツライものがあるかも……。

Check Point 3 その他もろもろ

ボーナスステージも今回は前作「ダッシュプラス」とまったく同じ構成になっており、アーケードにあったドラム缶ステージは入っていない。

また操作感覚のほうも、パッドのせいか、次のページから紹介している連続技は、アーケード版と比べるとかなり入れられる数が少なめになっているような感じがする。これははたして？



ご覧のとおりボーナスステージは、従来の移植と同じだ。ドラム缶は難しいのかな。

超心得その1 試して使いこなせ！ 新必殺技の数々

「スーパー」になって新たに付け加えられた数々の新必殺技。キャラクターを生かすも殺すも、この新技の使いこなし方にかけられている。特に遠距離戦に弱いザンギエフや起き上がりを攻められるとツライバイソンの新技はそれらの弱点をカバーするものとなっているので熟知(じゅくち)せずにはいられないだろう。ところで右の新技同士の対決、どちらが勝つかわかるかな？

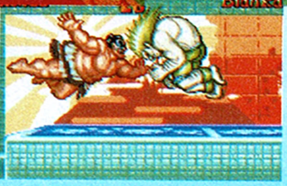


無敵時間をもつヨガテレポートVSため技に変更された気功拳。



波動拳と昇龍拳を進化させ、さらにパワーアップをした主人公達。





上方向に強い攻撃性をもつと思われがちの両キャラの新技だが、真に恐いのは下方向、つまり落下する時の攻撃判定にあるのだ。



高速化にともなうバルログの新技は最高速では対応できるのか？ 起き上がりにうかつに飛び込めなくなったB・ヘッドバッドも脅威だ。

どちらも使い勝手が悪い技だが相手を惑わすには十分。ただでさえ近よりづらいザンギエフはさらに恐い存在に。ベガもよりトリッキーに…。

『BEEP! メガドライブ』1994年8月号掲載

超心得その2 すり抜け技に要注意！トリッキーな奴ら達

まずは右の画面に注目してほしい。何も、特殊なことはしていないのだが、いずれも相手の調子を狂わすには絶好のものばかりだ。この他にも大の下タイガーをバルログの立ち大パンチで抜けるとか、キャミィのアクセルスピンナックルで飛び道具を抜けるなどの抜け技がある。いろいろ調べてみよう。

対CPU戦だけでなく、対戦においても大切なのは相手の技を見切ることだ。技の攻撃範囲を最大限に生かせればより有利になるぞ。



待ちガイルのソニックも、昇龍拳で次のソニックのタイミングを狂わせればこちらのペースにもっていける。旋風脚も返し技になるぞ。



下タイガーは大のみ抜けられるのだが、何といってもソニックをためつつかわせるのが大きい。連発をするサガットには有効な技だ。



これも右上のサガット同様、大のスーパー頭突きのみ抜けられる。スライディングは大がベストだが、中でも抜けられる。抜けた後の位置関係によって立ち大パンチか投げを使い分けよう。



立ち中キック（中パンチでも可）はザンギエフの足元の判定を後ろにずらすことができる。特に対リュウ、ケン戦において、すかしてからのしゃがみ大キックやスクリューは絶大な威力だ。

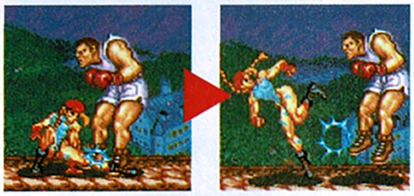
超心得その3 連続技の美学！マスターすれば百戦錬磨か!?

新キャラ編

新キャラではキャミィ以外の3人はどれも威力が高い連続技を持つ。今回、紹介しなかったものでは、T.ホークのタイフーン絡みの連系技や、フェイロンのめくりからの大攻撃5段などは精神的ダメージも大きい。また油断して一発入るとそのまま連続技につながってしまうキャミィもあなどれない。

小キック(3)キャノンスパイク



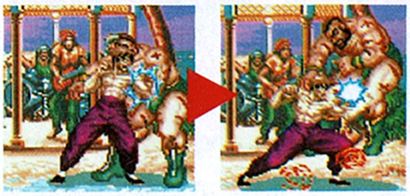


CAMMY キャミィ

相手に屈辱を与えるのに最高な4段を紹介。立ち小キック→しゃがみ小キック→立ち小キック→キャノンスパイクの4段だ。ダメージを与えたい人は大か中パンチをキャンセルさせて使え。

アッパー烈火拳4段



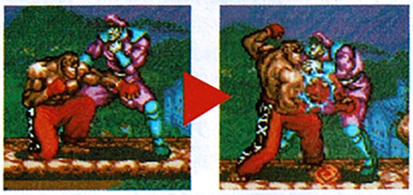


FEI-LONG フェイロン

相手がしゃがみ大キックなどを空振りしたらもうこっちのもの、すかさず大の烈火拳で飛び込んで3段コンボの完成だ。使うボタンは1、2、3発目ともに大パンチで。

小パンチマシンガンアッパー



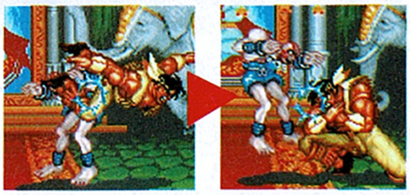


DEEJAY ディージェイ

アーケード版に比べて連続技が異様に入りづらいディージェイ。ここでは、比較的簡単なコンボを例にあげよう。小パンチを早めに出し終えてマシンガンアッパーを思い切り連射だ!!

ヘビープレストマホーク





T.HAWK T.ホーク

めくりヘビープレス→立ち中パンチ→トマホークバスターで、3段（キャラによっては4段）のコンボ。中パンチの前にしゃがみ小パンチを入れた4段もあるが、これはかなり難しい。

新キャラハミダシ攻略講座

新キャラ達を全般的に見てみると、飛び道具を持つキャラはディージェイだけ、つまり接近戦で威力を発揮するキャラが多いということになる。いかに相手のふところに飛び込むか、遠間から攻撃を当てるかがポイントとなる。キャミィのスパイラルアロー、フェイロンの烈火拳、T.ホークの立ち大キックなどが有効な遠距離攻撃だ。ディージェイは連続的にエアスラッシャーを出すことから始めよう。



バルログのイズナ攻撃は、先読みしてキャノンスパイクで叩き落とせ!!



ガイルの大足を見切れれば、メキシカンタイフーンの範囲にもぐり込めるぞ。



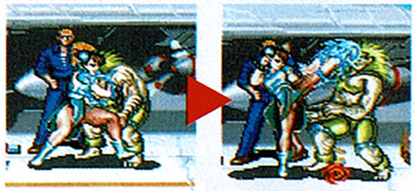
ディージェイの天敵、サガット。大の下タイガーの連発はかなりつらい。

旧キャラ編

旧キャラは基本性能があまり変わっていないので、従来の連続技も健在だが、キャンセルできるようになってより一層強くなった連続技もある。有名なのが左下のサガットの立ち大キックをキャンセルさせての連続技。また、連系技としてザンギエフのしゃがみ小キック→パワーボムも返しにくい。

掌底百裂脚





CHUN-LI
春麗

ボタン連打の必殺技を含む連続技だ。連射装置がない場合は大パンチと小キックを同時に両方とも連射すると出しやすい。掌底の前にジャンプ大パンチ（めくりがベスト）も入れられる。

ヨガ大パンチ2段



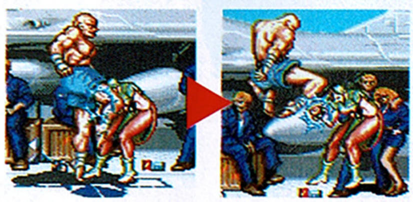


DHALSIM
ダルシム

数少ないダルシムの連続技だ。間合いとタイミングに気を付けよう。この他にもヨガファイヤー→テレポートして頭突きや投げも奇襲攻撃として使える。タイミングが合えば連続攻撃だ。

大キックタイガーニークラッシュ



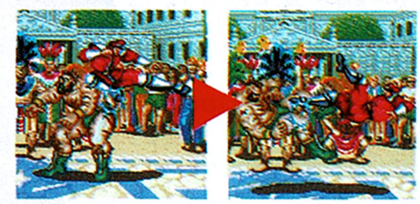


SAGAT
サガット

ただでさえ威力のある立ち大キックがキャンセルできるようになったため、大キック→アッパーカットやタイガーニーが入るようになった。最も威力のある連続技を持つサガットは強い!!

めくり→小パンチ(4)ダブルニー





VEGA
ベガ

場合によっては技が最後まで当たらないうちにピヨってしまう多段攻撃がコレだ。めくり下キック→しゃがみ小パンチ×3回→立ち小パンチ→大ダブルニー。これを2セットでエンドだ。

旧キャラハミダシ攻略講座

新技でよく使われるリュウのファイヤー波動拳、ケンの燃える大昇龍拳、ザンギエフのパワーボム、バイソンのヘッドバッドを除くと、基本的な戦い方はあまり変わらないが、通常技の増えたバルログ、ベガなどの四天王はこれらを駆使して戦わなければならないだろう。飛び道具を持つキャラとそうでないキャラで自分の攻め方を変えておこう。



あいかわらず画面端で固められると手が出しにくいリュウ。キャンセルで攻めろ。



ブランカのローリングには、ガードからのダッシュストレートで完全対応できる。



ジャンプ攻撃→斜め小パンチ大竜巻→着地大竜巻で豪快な竜巻8段の完成だ！